

8 1 住宅当たり敷地面積

一戸建住宅について住宅の所有関係別に敷地面積別住宅数をみると、持ち家では敷地面積 100～499 m²が全体の 78.8%と大部分を占めており、その中でも 200～299 m²が 25.5%と一番多くなっている。それに対し、借家は 50～199 m²が 72.1%と大部分を占めており、その中でも 100～149 m²が 21.3%と一番多くなっている。

1 住宅当たり敷地面積をみても、借家の 146.80 m²に対し、持ち家は 268.99 m²と借家の約 2 倍の広さとなっている。

一戸建の 1 住宅当たり敷地面積は 257.97 m²で、平成 20 年に比べ 3.52 m²増加した。それに対し、長屋建住宅は 62.81 m²で、平成 20 年に比べ 5.81 m²の減少、平成 10 年と比べれば約 17 m²と大幅な減少となった。

<表 8、図 4 >

表 8 一戸建住宅の所有関係別敷地面積（平成 25 年）

単位：戸、%

長崎県	総数	持ち家		借家	
		実数	構成比	実数	構成比
総数（敷地）	369,600	335,800	100.0	33,300	100.0
49m ² 以下	5,400	2,800	0.8	2,600	7.8
50～74m ²	17,900	12,100	3.6	5,900	17.7
75～99m ²	28,800	22,900	6.8	6,000	18.0
100～149m ²	57,900	50,800	15.1	7,100	21.3
150～199m ²	78,000	73,000	21.7	5,000	15.0
200～299m ²	89,600	85,500	25.5	4,100	12.3
300～499m ²	57,300	55,300	16.5	2,000	6.0
500～699m ²	18,700	18,300	5.4	400	1.2
700～999m ²	10,400	10,200	3.0	200	0.6
1000～1499m ²	3,700	3,700	1.1	0	0.0
1500m ² 以上	1,300	1,300	0.4	0	0.0
1 住宅当たり敷地面積（m ² ）	257.97	268.99	-	146.80	-

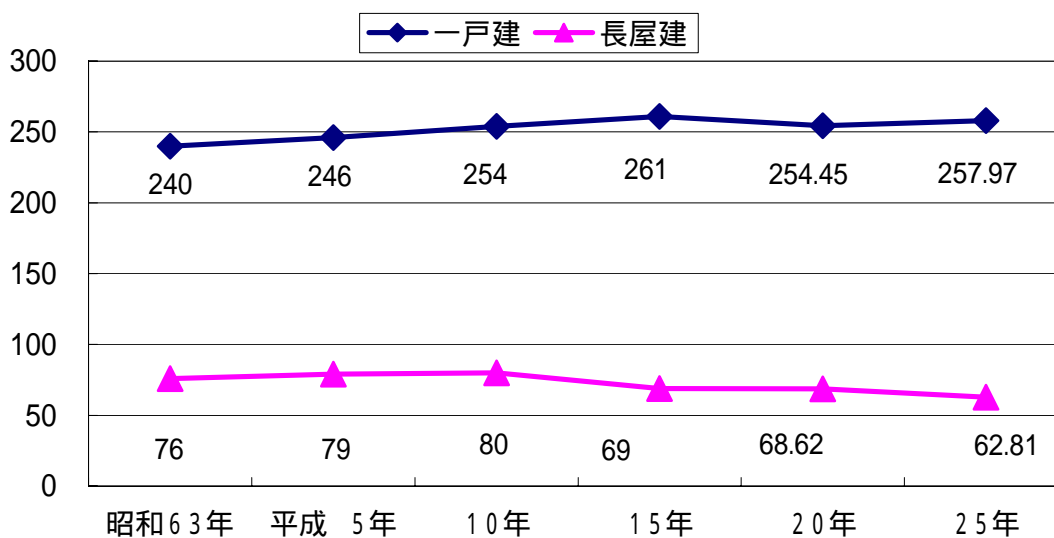
数値は居住世帯のある住宅

「総数」は、住宅の所有の関係「不詳」を含む。

「総数（敷地）」は、敷地面積「不詳」を含む。

構成比は、総数（敷地）の実数に占める割合。

図 4 一戸建、長屋建住宅の 1 住宅当たりの敷地面積（m²）
（長崎県）



平成 15 年以前の結果は小数点以下は示されていない。